

はなやま

第73号
最終号
 2024 3.1
 花山ふれあいのまち
 づくり協議会広報紙



地域の方とのふれあいを大切に

1月13日(土)4年ぶりに花山地域福祉センターで、餅つき大会が開催されました。

準備段階ではコロナが5類になったとはいえ、インフルエンザが猛威を奮っていました。中止が安全、参加は見送りたい気持ちがある中での開催決定。しかも、今回は花山小学校が工事中で、初の福祉センターでの開催でした。不安でいっぱいです。

当日は万が一の事故に備え、真星病院から2名のスタッフを迎え、できる限りの安全対策も取られました。

次々と蒸された餅米が、「ヨイショ！」の掛け声がかかり、大人から子供たちの連携でつき上げられ、きなこ、磯部巻き、砂糖醤油餅に早変わりです。最初は素人らしいお餅が、徐々にレベルアップ。お店に出せるかなと自画自賛し、普段交流のない各団体の方々にとこやかにお餅を見せ合ったりと、当初の不安はどこかにいってしまいました。

次々とお餅を食べにやってくる人たちの笑顔、「おいしい」の声を聞き、うれしさと地域活動の交流の大切さを感じました。

元日に「能登半島地震」が発生しました。今回の開催で地域の方々を知り合い、顔見知りになることが災害時の避難行動に役立ち、重要であることを再認識できたのではないのでしょうか。

事故もなく、にこやかな笑顔に包まれた大会でした。陰ながら準備に奔走された実行委員の皆さん、多くのお手伝いの方々の力のお陰です。ありがとうございました。

広報部(見山台)村尾
 撮影*向井



和やかに今年も開催しました！

10月29日(日)爽やかな秋晴れのなか、花山東町のグラウンドで「第2回ふれあいのまちづくりグラウンドゴルフ大会」が開催されました。

グラウンドゴルフは、専用のクラブでボールを8つのホールポストにホールインする、初心者でも楽しめるスポーツです。

大会は準備体操の後、参加者は4つのグループに分かれ、それぞれのホールポストを目指し、スタートマットから打ち進めます。

初心者の参加者も、貸与されたクラブでナイスヒットが生まれたり、広いグラウンドに応援の声や、ホールインワンの歓声などが響き、和やかに楽しい大会となりました。

広報部(中尾台)山内



Index 目次

- 餅つき大会
- グラウンドゴルフ大会
- 麻雀大会
- 行事予定
- 総合防災訓練
- 父親料理教室
- 活動後記



行事予定

- 花山地域福祉センターで
開催の行事●
- カラオケ喫茶
毎月第1金曜日 13:00~16:30
- のびのびひろば
毎月第2木曜日 10:00~11:30
- ふれあい喫茶
毎月第3水曜日 10:00~12:00



第2回「いきいき麻雀大会」を開催！

「いきいき麻雀大会」が11月26日(日)花山地域福祉センターで開催されました。

第1回(1988年)が兵庫県で開催された全国健康福祉祭(ねんりんピック)でも、今や「健康マージャン」が文化種目に入っています。向井委員長からも手先と頭を使い3歳は若返ると健康マージャンのススメがなされ競技開始。

2回目となる今年は1卓多い5卓20名の参加となりました。表彰者は下表の方々です。

参加も兼ねての取材でしたが、「親割れ、ドボン等」のインフレ不健康麻雀が「健康マージャン」に歯が立たず、慰められて帰路につくことになりました。

広報部 由田



1位	橋口 修
2位	坪田 馨
3位	杉田 友也
ブービー	岸田 貞子

(敬称略)

SNS開設中!!

@hanayamafuremachi

公式SNSにて、ふれまちな行事のお知らせや活動などを発信しています。

ぜひアクセスして、フォローやイネをお願い致します！





消防士さんが起震車の説明を丁寧にしてくれました



消火器訓練では的をめがけて放水



心肺蘇生、上手にできるよ



車いすの操作は案外難しかった



寸劇を交えて認知症の方への対応を学習

みんなで学ぶ防災訓練

冬晴れの12月2日、花山地域総合防災訓練が開かれました。幸陽町では焼尾橋が崩落したという設定で、橋の両側を二手に分かれ、避難場所に指定されている花山小学校を目指しました。小学校に着くと沢山の参加者、特に子供さんが沢山いました。地域ごとに分かれ、さまざまな体験をしました。使うのをためられるAEDは音声ガイド通りに行えば出来ると知り、私でも使えるかも知れないと少し自信を持ちました。



土砂災害をVRで模擬体験



消防音楽隊の演奏を皆で楽しみました

テレビで見て、一度乗ってみたいと思っていた地震体験車に乗り、震度6弱を体験しました。

どのコーナーもみんなが楽しめ、お世話いただいた担当者の方々が工夫されたおかげだと思いました。

最後は消防音楽隊の演奏です。懐かしい曲を口ずさみ、今流行りの曲は小学生が大喜び。幅広い年齢層に向けた選曲に感心しました。

お天気にも恵まれて楽しいひと時でした。

広報部(幸陽町) 高田 撮影*向井



起震車ゆれるんで地震を体験しました



新しく設置されたふっく水栓について学びました



楽しいひと時を、音楽隊の皆さんへ感謝です



AEDの説明を子供たちも真剣に聞き入っていました

日頃の備えはパソコン、スマホで確認

● KOBE防災ポータルサイトSONAE to U?

そなえとう 検索



日ごろからの“備え”に役立つ情報や子供向けの防災クイズなど、気軽に楽しく防災を学べるサイトです。

● 神戸Web版ハザードマップ

神戸Webハザード 検索



災害のおそれのある場所(津波・土砂災害・水害)は、こちらで確認できます。

活動後記

平成二年十二月に創刊し、三〇年以上にわたって続いたきた広報紙「はなやま」は、この度、廃刊することになりました。長年に渡り、愛読して下さった地域の皆様には、深く感謝を申し上げます。そして、今まで各自治会が
ら広報部担当として、数えきれない方々に携わって頂き、活動の場をありがとうございました。紙面を製作するに当たっては、ご協力ありがとうございました。今後、インスタグラムで
広報部 向井



お父さん出番ですよ!!



昨年12月17日(日)に、「お父さんの料理教室」が、花山地域福祉センターで開催されました。コロナ禍以前は毎年続いていた行事で、4年ぶりの開催です。

今回のメニューは、餃子と酢豚!

1班5人で、4つの班それぞれに1人ずつアシスタントがつき、料理上手なお父さんも、そうでないお父さんも、エプロン姿でチームワーク良く楽しく調理。ニンニクの良い香りに、わたしも食欲がそそられます。皆さん、とても上手に餃子を包んでいて感動しました。時には他の班を視察したり、炊事場を譲り合ったりと、班を越えてのコミュニケーションも。

参加者の方が「この行事は良いことだと思う。町内の方と知り合いになれて、今度会った時には挨拶ができるから」と言われていて素晴らしいことだと思いました。 広報部 向井

